

地域自治センターだより

〔編集〕上田市真田地域自治センター 地域振興課 〒386-2292 上田市真田町長7178-1

有線2015 TEL0268-72-2200 (代表) FAX0268-72-4140

平成25年/2013 9.13 No.34

さなだ

S A N A D A

乗って活かそう! 路線バス

10月1日から運賃低減バスの実証運行が始まります

●実施期間／平成25年10月1日から3年間

自家用車の普及が進み、路線バスを利用する人は減少しています。

このためバス事業者の経営は厳しく、バスを運行するために、市が支出している補助金も年々増加しています。

私たちの生活になくてはならない路線バスをこれからも継続するために「運賃低減バスの実証運行」を行います。

もし、路線バスがなくなると、私たちの生活はどうなるか考えたことがありますか。

路線バスを残すために、私たちに何ができるのでしょうか。

☎ 建設課 有線2089 Tel72-4331

7月23日
そえひ保育園
七夕バス乗車体験

**10月1日から
運賃が安くなります**

例えば

▶菅平高原リゾートセンター～上田駅 1,200円→500円

▶真田～上田駅 650円→300円

▶傍陽～上田駅 640円→300円

詳しい運賃は右表のとおりです。

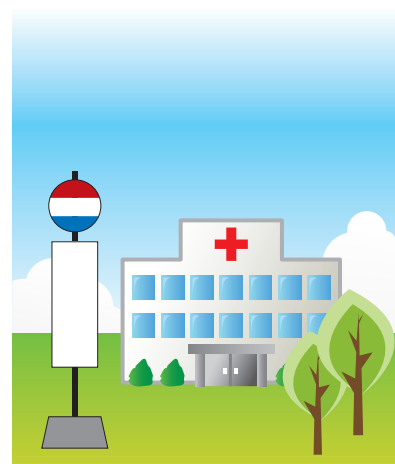
[illegible]

通勤通学の定期代も変更になります

区 間		運 賃	通勤定期往復1ヶ月	通学定期往復1ヶ月
上田駅～真田自治センター入口	現 行	500円	21,000円	18,000円
	変更後	300円	12,600円	10,800円
上田駅～真田	現 行	650円	27,300円	23,400円
	変更後	300円	12,600円	10,800円
上田駅～傍陽	現 行	640円	26,880円	23,040円
	変更後	300円	12,600円	10,800円
上田駅～菅平高原ダボス	現 行	1,200円	50,400円	33,000円
	変更後	500円	21,000円	18,000円



- 赤井方面への御屋敷公園線を新たに設けます。上田駅方面へは真田自治センター入口バス停で乗り換えとなります。
- 傍陽線の中原を経由するルートに3箇所のバス停を増設します。(藤沢、本原小学校前、下原上)
- 上田駅発22時の便を設けます。(終点：真田自治センター入口)



乗継の料金と乗継方法

上田駅で下車
運賃200円と乗継券、整理券を料金箱へ

運賃50円と乗継券を料金箱へ

運賃が安くなっても路線バスに乗る人が 増えなかったらどうなるの？

「運賃低減バスの実証運行」を行った結果、路線バスの利用者が増えなかった場合は、ダイヤの見直しや、減便、路線が廃止される可能性があります。

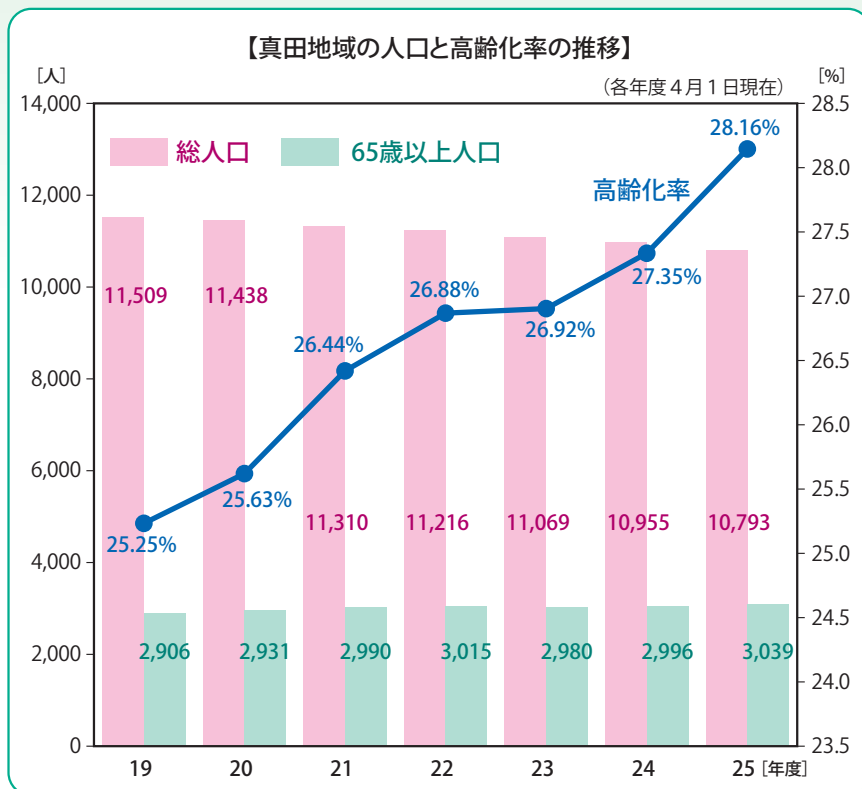
路線バスの利用が不便になったり、廃止になったりしてしまうと、自家用車などの運転ができない高齢者等は、

- 買い物など用事があっても自由に目的地に行くことができません。
- 医者に行きたくてもすぐに行けません。
- 何かと家族の送迎が必要となり、家族の負担も増えます。
- 送迎してくれる人がいない場合は、他の交通手段を考えなくてはなりません。

このように路線バスが減便や廃止されると真田地域で自立した生活ができなくなる可能性があります。

真田地域の人口と 高齢化率の推移

真田地域の総人口は減少していますが、高齢化率は年々上がっています。



上田市での高齢者が係る人身事故の状況

上田市では毎年900件近く人身事故が発生しており、そのうち高齢者が係る人身事故は約3割です。高齢化率の上昇により、高齢者が係る人身事故の増加も心配されます。

原因の一つは、高齢にともない身体能力が低下してしまうことが事故につながっていると考えられます。

例えば

- ブレーキを踏む力が弱いことにより、停止に時間がかかる、あるいは止まりきれないことによる衝突や接触。
- 反射運動の低下により、とっさのときに動けず、危険を回避できない。
- 視力の低下や視界が狭くなることにより、信号機や標識、他の車両や歩行者を見落としてしまうことによる衝突や接触。

など

誰もが、こうした身体能力の低下を避けることはできません。しかし、路線バスを利用することで、身体能力の低下によって起きてしまう交通事故を避けることはできます。

私たちができること

路線バスがこれからも真田地域を運行し続けるために私たちができることは、**平均乗車運賃の220円を超える区間の往復を、1世帯で1人が1ヶ月に1回多く利用することです。**

路線バスに乗る人が増えると、運行本数も増え、今よりも利用しやすくなり、さらに住みやすい真田地域になります。

路線バスは、私たちの暮らしになくってはならないもの。

いつまでも、安心して真田の郷で暮らすために、1人でも、1回でも多く路線バスを利用して、路線バスを残しましょう。



真田地域協議会だより

平成25年度 第4回協議会から

●第4回協議会（7月17日）

各分科会長から、分科会での協議概要の報告がありました。

また、今年度採択された、わがまち魅力アップ応援事業の実施状況の報告が市からありました。

全体会議終了後は、分科会に分かれて協議が進められました。

前回の分科会協議報告

●第1分科会

地域ブランドの確立

真田地域で活動している団体や個人の皆さんと協力し合い、イベント等をより一層盛り上げるような仕組みづくりを協議した。そのなかで連絡会、実行委員会を立ち上げることに検討し、協議内容の集約を進めていきたい。

また、旧上田市で活動されている信州上田まつり実行委員会の方に先進事例としてお

話を伺うことを計画している。

●第2分科会 公共交通

10月から始まる運賃低減バスと現在運行されているふれあいバスとの連携をどのようにしていくかを協議した。今後は、ふれあいバスの現状などについて担当課長から話を聴き、さらに協議を進めたい。

また、運賃低減バスについて真田地域内での周知の仕方、定期券の販売箇所の改善についてなどを協議した。

●第3分科会

福祉・防災・定住化の推進

協議のなかでインターネットのホームページの話題が多く上がることから、実際に上田市や南箕輪村などのホームページを見ながら協議を進めた。そのなかで委員からは、地元住民が真田の魅力を認めることも大切ではないかという意見が出された。

わがまち魅力アップ応援事業

真田自治会で「我が家のお宝・写真展」を開催

真田自治会では、「真田の歴史と文化を次の世代へ残そう」と平成22年度から、歴史案内看板の設置などを行い、今年度は真田区誌の製作に取り組んでいます。

その一環として、「我が家のお宝・写真展」が、7月20日、21日に開催されました。

真田自治会の各家庭に眠っているお宝や写真の提供を呼びかけたところ、昔の貨幣や時計、写真など150点が出品され、展覧会当日は、大勢の来館者でにぎわいました。



出品されたお宝の一部は真田区誌に掲載される予定です。（真田自治会提供）

さなだスポーツクラブがチャレンジスポーツ塾in真田を開催

7月27日、チャレンジスポーツ塾in真田が開催され、



バスは、脇を閉め、重心を前に、相手の胸に向かって投げる。（原田裕花氏）



2塁からホームへ駆け込むとき、リードは少し外回りにすると3塁ベースで大きく外にはみ出ない。（亀山努氏）

マラソン、バスケットボール、野球、水泳、卓球の5種目に別れてトップアスリートから指導を受けました。

午前は小学生部で189名、午後は中学生以上の部で147名が参加しました。

第12回 真田幸村ロマンウォーク

A ▶ 真田三代発祥の里コース（約22km）

●日時／10月27日（日） 午前9時スタート

●コース順路

真田地域自治センター → 御屋敷公園 → 真田氏本城跡 → 長谷寺 → 山家神社 → 古城緑地公園 → 一杯清水 → 旧松代街道 → 陽泰寺 → 千古の滝 → 真田地域自治センター

●参加費／一般……1,500円（当日2,000円）

小中学生…500円（当日700円）

●その他のコース

10月26日（土）B 城下町・蚕都めぐりコース（約13km）

10月26日（土）C 信州の鎌倉・湯けむりコース（約21km）

10月27日（日）D 上田城・城下町寺社めぐりコース（約11km）

10月26日（土）・27日（日）E 真田幸村コース（約4km）

☎ 産業観光課 観光商工係 有線2042 TEL 72-2204

第30回 真田地域消費生活展のご案内

●日時／11月16日（土）午前10時～午後2時30分

●場所／真田中央公民館

昭和59年から毎年開催している生活展は、今年で30回目を迎えました。

例年1月下旬に開催していましたが、今年は本格的な冬が来る前に開催します。

地域の消費者団体や小中学生が日頃の活動や学習の成果を発表。くらしに役立つ情報をご提供します。

大勢の皆さんで来場ください。

☎ 第30回真田地域消費生活展実行委員会事務局
市民生活課 有線 2046 TEL 72-0154

第41回 真田総合文化祭のご案内

作品展 11月1日(金)～3日(日) 午前10時～午後4時

舞台発表祭 11月3日(日) 午前10時～午後4時

場所 真田中央公民館

日ごろの文化活動の成果を発表する場です。大勢の皆さんのご来館をお待ちしています。

また、作品展への出品や舞台発表会への参加も募集していますので、ぜひご参加ください。

真田地域一周駅伝大会 10月20日(日) 午前10時スタート

今年で55回目を迎える真田地域一周駅伝大会を開催します。昨年は分館15チーム、一般19チーム、その他オープン参加を含めて全37チームが健脚を競い、分館対抗の部で菅平が5連覇を達成しました。

菅平を破るチームは現われるのか？

皆様のあたたかい応援をお願いします。

☎ 真田中央公民館 有線2244 TEL72-2655



中学生でもできることがある

真田中学校生徒が福島の小学生と交流



7月28日、福島県の児童19名とその保護者6名が真田地域を訪れ、真田中学校1～3年生の生徒14名とそば打ち体験や菅平での森あそびで交流会を行いました。

真田中学校生徒会では、東日本大震災の後、生徒会活動の一環として義援金を行っています。「中学生でも、もっとできることがあるのではないか」とこの事業を主催した福島こども自然ふれあい広場IN長野実行委員会と協働で交流会を実現。参加した生徒は生徒会からの呼びかけに自主的に参加しました。

福島から参加した児童とその保護者は、「木登りが楽しかった」「福島では未だに外で遊ぶことに制限がある。中学生が小学生に合せて遊んでくれてありがたい」と話していました。

福島から参加した児童とその保護者は、「木登りが楽しかった」「福島では未だに外で遊ぶことに制限がある。中学生が小学生に合せて遊んでくれてありがたい」と話していました。



真田図書館通信

おすすめの新着本

- 「改憲の何が問題か」奥平康弘 編 岩波書店
- 「教場」長岡弘樹 小学館
- 「子どもと読みたい科学の本棚」藤島昭 東京書籍
- 「子どもはなぜ勉強しなくちゃいけないの？」
おたとしまさ 編 日経BP社
- 「今森光彦の昆虫教室」童心社
- 「はだしのゲンわたしの遺書」中沢啓治 朝日学生新聞社
- 「ぼうけん図鑑」ホールアース自然学校 PHP研究所

図書館ボランティアの募集

真田図書館は、市民の皆さんによるボランティア「真田図書館サポーターの会」の協力により運営しています。

あなたもいっしょに図書館でボランティアをしませんか？本の修理や整理、館内案内、見回り、地域のイベントの企画運営、花壇の整備などを行っています。ご連絡をお待ちしています。

☎ 真田図書館 有線2003 TEL72-8080

9月28日 二胡コンサート(真田図書館)

10月1日 運賃低減バス運行開始

5日 卓球トップアスリート講習会(★)

6日 親子テニス大会(★)

13日 秋季テニス大会(★)

20日 第55回真田地域一周駅伝大会

26日 そばづくり教室 in ゆきむら夢工房
(☎ 商工観光部 商工課 TEL23-5395)

26日 第3回真田塾(真田図書館)

26日・27日 ソフトテニス大会(★)

27日 第12回 真田幸村ロマンウォーク

11月1～3日 真田総合文化祭

2・3日 真田の里 新そばまつり(ゆきむら夢工房)

16日 第30回真田地域消費生活展

23日 スポーツフェスティバル2013(★)

(★印さなだスポーツクラブ主催)

【ふれあいさなだ館イベント情報】★入館料が必要です。

●9月18日 井出五男 歌謡ショー

●10月16日 尺八と三味線 懐メロショー

●11月20日 瀧原邦雄 民謡ショー 真田三代他

イベントは全て大広間ステージで12:30から行われます。

▶定期開催 ●ヨガ&ストレッチ 講師 倉崎直子

9月18日、10月16日、11月20日

(毎月第3水曜日)10:30～11:30

(当日受付 入館料とは別に受講料500円)

☎ 真田温泉ふれあいさなだ館 有線2230 TEL72-2500



司法書士による 無料法律相談



- 日時 10月5日(土) 午後1時～4時
- 会場 真田総合福祉センター 1階研修室
- 内容 相続登記などの相続問題、借金、悪質商法、成年後見など。
- 費用 無料(予約不要)

☎ 長野県司法書士会上田支部事務局(金子) TEL26-6011